

2021.6
(公社)富山県薬剤師会
広報誌

とみ やく 富 薬

6号

第43巻
No.383



アジサイ *Hydrangea macrophylla* Ser. (ユキノシタ科 *Saxifragaceae*)

生 薬 ショウカ（紫陽花） 開花期に花を採取し、バラバラにした後陽乾する。

成 分 anthocyanin、3-caffeoylquinic acid、3-p-coumaroylquinic acid、hydrangenoside A 等。

効 能 民間薬として瘧、風邪の発熱や咳に煎じて服用する。



生薬 ショウカ（紫陽花）

元富山県薬事研究所
薬用植物指導センター

村上守一氏 写真撮影

〇〇表紙について〇〇



梅雨時の象徴的な花として全国各地のお寺や庭園に觀賞用として植栽される落葉低木です。幹は叢生し高さ1.5m前後になり、葉は対生し有柄、葉身は卵形から広卵形で、質が厚く光沢があり、縁には鋸歯があり、先端は鋭く尖ります。初夏、新しく出た枝先に球状の径20-25cm大型散房状花序を開きます。その一つ一つの花は装飾花で、4枚の花弁に見えるものは大きくなった萼片で、中心部に小さな数枚の花弁があるだけで雄蕊も雌蕊も見ることができません。装飾花をかき分けると根元に未発達雌蕊と雄蕊を持った花が見られますが、結実することは滅多にありません。繁殖は挿し木など栄養繁殖に頼っています。母種とされるガクアジサイ (*f. normalis*) は日本固有種で神奈川県や伊豆半島、伊豆七島などの暖地の

海岸に自生する落葉低木です。やはり梅雨時に枝先に10-20cmの縁に装飾花がある散房状の集散花序を開きます。装飾花は3-6cmと大きく、中心に小さな未発達の花弁があります。中心部には両性花を多数咲かせ、小さい5個の萼片と5個の花弁、10本の雄蕊と3-4個の花柱を持った正常な花を咲かせます。秋に長楕円形の種子が実ります。また関東以西、四国、九州、朝鮮南部に自生する近縁種のヤマアジサイ (*ssp. serrata*) は、葉が長楕円形で質が薄く光沢はありません。枝先につける散房状集散花序は径7-18cmとガクアジサイより少し小形で縁に咲く装飾花も小さめです。

国内に自生し古い時代から植栽されたことから『万葉集』(7C-8C)には次の二首が収載されています。

紫陽花(安治佐為)の 八重咲く如く やつ代にを いませわが背子 見つ思はむ 橘諸兄
言問はぬ 木すら紫陽花(味狭藍) 諸弟らが 練の村戸に あざむかえけり 大伴家持
両歌とも漢字名の紫陽花としていますが、安治佐為、味狭藍の万葉仮名が充てられています。漢名の紫陽花は『倭名類聚抄』(898-901)に「紫陽花、白氏文集、律詩に云う紫陽花。和名、安豆佐為」とあり、唐の詩人白樂天(772-846)の詩に「招賢寺に山花一樹有り、人の名を知るも無し。色紫にして気香ばしく、芳麗愛す可く、頗る仙物にるいす。因って紫陽花を以て之を名づく」とあり「何れの俊にか仙壇の上に向きて植えたる 早晚か移し栽えて梵家に倒れる 人間に在りと雖も人識らず 君が手に名づけて紫陽花と作す」とあるところから「紫陽花=アジサイ」と誤認したと言われています。しかし、文中に「気香ばしく」とあり、香りの無いアジサイとは異なることや日本原産の植物が唐以前に中国に渡っていたとは考えにくく、ムラサキハシドイ(ライラック *Syringa vulgaris*) と誤認したのではという説があります。『和字正濫抄』(1695)には「味狭藍 味はほむる詞、狭藍はさあゐるというべきをあを略して言う詞、あゐなり。あぢさゐの花が青かれればかくなれり」とアジサイの語源を説明しています。また、『大言海』(1886)には「集真藍 あづは集まるの意、真は意味のない接頭語、真青がつまってサオとなるように真藍となった」と記されています。

文学などの世界では今でも紫陽花の漢字名が用いられていますが、江戸時代も同様で、『花譜』(1694)には「紫陽花 赤土を好む。糞をおそる。夏日は水をしばしばそそぐべし。陰地にはよろしからず。ひらく時、白くして後青し。夏至の後、花さく。春のはじめ、成は八九月わかちうあふべし。又さしてもつく。夫木集に、あぢさいをよめる歌あり」と栽培法などが記され、『花壇地錦抄』(1695)には「紫陽 花形手鞠のごとく、色あさぎ、あか、ふぢ色あり」とあります。『大和本草』には紫陽花について額草を挙げ、「大小二種あり。大小共に茎葉は紫陽花に似たり、花色も似たり、只花の形、額に似て方なり、横豎長短あり。小額草も、大額草に相似て甚だ小なり。その花亦額に似たり。葉、甘し。葉を蒸してほし、細末に為して甘茶とす」とし、大きい額草はガクアジサイを、小さい額草はアマチャを指しているものと考えられます。

(村上守一 記)